

御茶壺道中その六

内藤 恭 義

茶壺旅立ち

茶摘みがはじまるのは、気象にもよりますが、たいていは立春から八十日目くらいで、これを御茶摘初めと言います。茶摘みははじめから二十六日目くらいに、京都所司代の役人らの立合いのもとに、御葉御試(おんはのり)という行事が行われます。

この試茶が行われるころ、茶壺が江戸を発足する手順となりました。旧暦で四月下旬から五月中旬、太陽暦で五月中旬から下旬となります。

その年の採茶使に誰が任命されるかは、茶壺道中が制度化された



『宇治御茶壺之巻』のうち『宇治江登御茶壺御老若方御見分之図』(国会図書館蔵・コピー)

当初は巡年制であったくらいですから、かなり早くから決まっていたと思われる。

宇治で茶摘みがはじまるころ、江戸城では茶壺道中の準備にかかります。その年の御通茶壺(おんとくちやう)が取り出され、今の大臣に相当する老中若年寄がちゃんと見分するのですから、その取扱いが並のものではないことが分ると思えます。

御通茶壺とは、江戸城から宇治まで運ばれ、茶詰めの後再び江戸城へと戻る、将軍所蔵の茶壺のことです。はじめのうちは、かなりたくさん茶壺が運ばれたようですが、制度化によって、将軍秘蔵の名品中の名品十箇の茶壺のうち、三箇が選ばれるのが通例でした。選び方は巡年制で、何という茶壺がその年の茶壺道中をするか決まっていた。現在も茶壺道中が続けられているとすると、今年(戌年)ですら、福海の壺、志賀の壺、旅衣の壺と銘の付けられた茶壺が、御通茶壺として宇治へと旅立つのです。

老中、若年寄による茶壺の見分が終わると、荷造りです。六月号にのせた写真がその様子を描いたものです。茶壺を運ぶための特製の長棒駕籠で、ちゃんと箱ができていて、箱に据え、駕籠に嵌ればよいようにできていたと言います。

「茶壺は羽二重で包み、綿入れのふくさで包んであったので、投げ出したってこわれっこありません」と茶壺道中に七回随行したという「幕末百話」の著者は語っております。

最近、京都・静岡・橋井(長野)などで行うイベントの茶壺道中では、むき出しの茶壺を乗物駕籠に寄せ、見えるように戸を開けて通行させていますが、実際には、荷物として厳重に荷造りされた駕籠で運ばれたのです。

茶壺旅立ちの日は、一行全員、大手門前の下馬に集まり、門の開くのを待ってお城入りし、採茶使(歩行頭)は将軍に拝謁、暇をたまった後、茶壺を受取り、行列を整えて大手門から出発して行っただけです。

第三回ふるさと探険隊

ふるさとの宝を訪ねる一ふるさと探険隊の第三回は、谷村地区の上谷・田原方面です。長安寺から楽山公園を経て竜石寺まで、主として寺川・家中川をめぐるコースです。ふるってご参加ください。

日 時 9月10日
午前9時30分集合
集合場所 文化会館
持ち物 弁当・飲物・筆記用具
服装 軽装・運動靴・帽子
対象者 小学生以上一般
申込方法 電話で左記へお申し込みください。

ふるさと探険隊実行委員会
四日市場256 明治興業内
古屋好之 043)5531

仕事を求めている女性のための講習案内

ワープロ講習
日 程 9月29日、12月2日
毎週火曜日、金曜日
午前9時～12時
受講料 無料 ただし教材費受
験料は自己負担
定 員 15名
開講場所 県立勤労者福祉センター

ガイド販売のための英会話中級
受講対象 基礎的な日常英会話ができ、さらにより高度な英会話を希望する人
日 程 10月5日、11月11日
21日間
毎週火曜日、金曜日
午前9時30分、午後3時30分
受講料 無料 ただし教材費は自己負担
定 員 20名
開講場所 県立勤労者福祉センター
申込・問合せ先 山梨県立婦人労働開発センター分室
富士吉田市上吉田 965-4
県立勤労者福祉センター内

ふるさとの九月

1日 八朔祭 生出神社 (四日市場) 勝山八幡神社例祭 (川棚) 熊野権現例祭 (中島) 天神社例祭 (新井) 生出神社例祭 (井倉) 八王子神社例祭 (古川渡) 八面神社例祭 (夏狩) 愛宕神社例祭 (九鬼) 金山神社例祭 (戸沢) 生出神社例祭 (法能) 御嶽神社例祭 (深田)	7社神社例祭 (引の田) 阿夫利神社例祭 (玉川) お会式 (信行寺) 三社神社例祭(コンニャク祭り) (羽根子) 春日神社例祭 (上大幡・高畑・中津森) 十二天神社例祭 (夏狩) 若宮八幡神社例祭(コンニャク祭り) (金井) 浅間神社例祭 (平栗) 五社神社例祭 (朝日曾雌) 三輪神社例祭 (細野) 熱田神社例祭 (下大幡) 御嶽神社例祭 (加畑)
2日 生出神社例祭	
3日 八王子神社例祭	
4日 八面神社例祭	
10日 生出神社例祭	
11日 御嶽神社例祭	

0555(24)0754